

アトムリビントック株式会社

第54期中間期(平成20年6月期)

決算の概要

平成20年2月

SINCE 1903
ATOM
ATOMLIVINTECH CO.,LTD.



第54期中間期の取り組みと業績 位置づけ

- 第6次中期経営計画（第53期～第55期）における「飛躍の時期」。
- 既存事業と新事業の有機的結合によって新市場を創出し、「総合インテリア企業」を目指す。
- 第54期は「飛躍の時期」の中間点となる重要な年度。
- 期初において高めの数値目標を設定し、その実現に取り組んできた。



第54期中間期の経営環境

経営環境

- 住宅関連業界は、原油・原材料価格の高騰や、「改正建築基準法」の制度的要因により、近来まれに見る市場の混乱が発生。
- これを受けて、全国の新設住宅着工戸数が急減し、企業間競争はさらに激化、依然として厳しい経営環境が継続。



業績(非連結)

単位:百万円

	当中間期	前中間期	前年同期比
売上高	4,319	4,506	95.9%
営業利益	50	141	36.0%
經常利益	125	174	71.7%
中間(当期)純利益	71	102	69.9%



第54期中間期の経営環境 業績の分析

販売費や一般管理費の意識的な削減をはじめ、WEB発注システムの本格稼働による在庫の圧縮など、自助努力を重ねたものの、予測をはるかに上回る経営環境の悪化により、目標達成には至らず。



各戦略における取り組みと結果

厳しい経営環境のもと、第6次中期経営計画における基本的な諸施策は推進。

商品戦略

- 国内外における定期的かつ継続的な原価低減に向けた購買システムの基盤を強化。
- とくに、中国・上海に設立した現地法人が昨年6月から本格稼動。これにより、新しい海外調達ルートが確立。
- 「CASARLシリーズ」を拡充。新アイテムとして「カサール・ウォールスタイル」を投入。
- ユニバーサルデザインを取り入れた、新しい引戸システムなど「快適提案品シリーズ」のラインナップ強化。



市場戦略

- シンボルとなる「アトムCSタワー」の認知度向上を目的にプロモーション活動を積極的に展開、当社事業を目で見えるかたちにする取り組みは大きく前進。
- また、様々な団体・企業がイベントやセミナーなどを開催したことにより、同業種・異業種を問わず幅広い業界のキーマンとの接点が発生。「総合インテリア企業」へ着実に前進している。
- 「デマンドメーカー」における次のステップに向けた取り組みとして、BtoB市場シェア拡大に加え、エンドユーザーを視野に入れたBtoC市場への普及活動を推進。



情報システム戦略

- すでに稼動している「WEB受注システム」に加え、「WEB発注システム」がスタート。現在では、総仕入額の80%をカバーするまでに至る。これにより、業務の効率化が大きく前進した。
- ホームページの全面的なりリニューアルを実施。お客さまの利便性の向上、集客力の向上を図った。
- オンラインショップは、商品の充実化を推進。新たな市場を形成しつつある。



以上の各戦略における取り組みにより、
経営の効率化を進め、収益の改善を図る基盤整備が進捗した。

今後の展望について

- 住宅関連市場の動向は、改正建築基準法の施行に伴う一時的な混乱に対する反動増が期待される一方、原油・原材料価格の高騰によって少なからぬ影響を受けるものと思われる。
- また、長期的に観ると、新設住宅着工戸数は減少傾向を辿る公算が大きく、これまで以上に企業間競争が激化すると予想している。
- 当社としては、経営環境に左右されない経営基盤の確立を目指し、より一層の原価低減、業務の合理化に向けた経営施策を推進していく所存。



今後の展望について

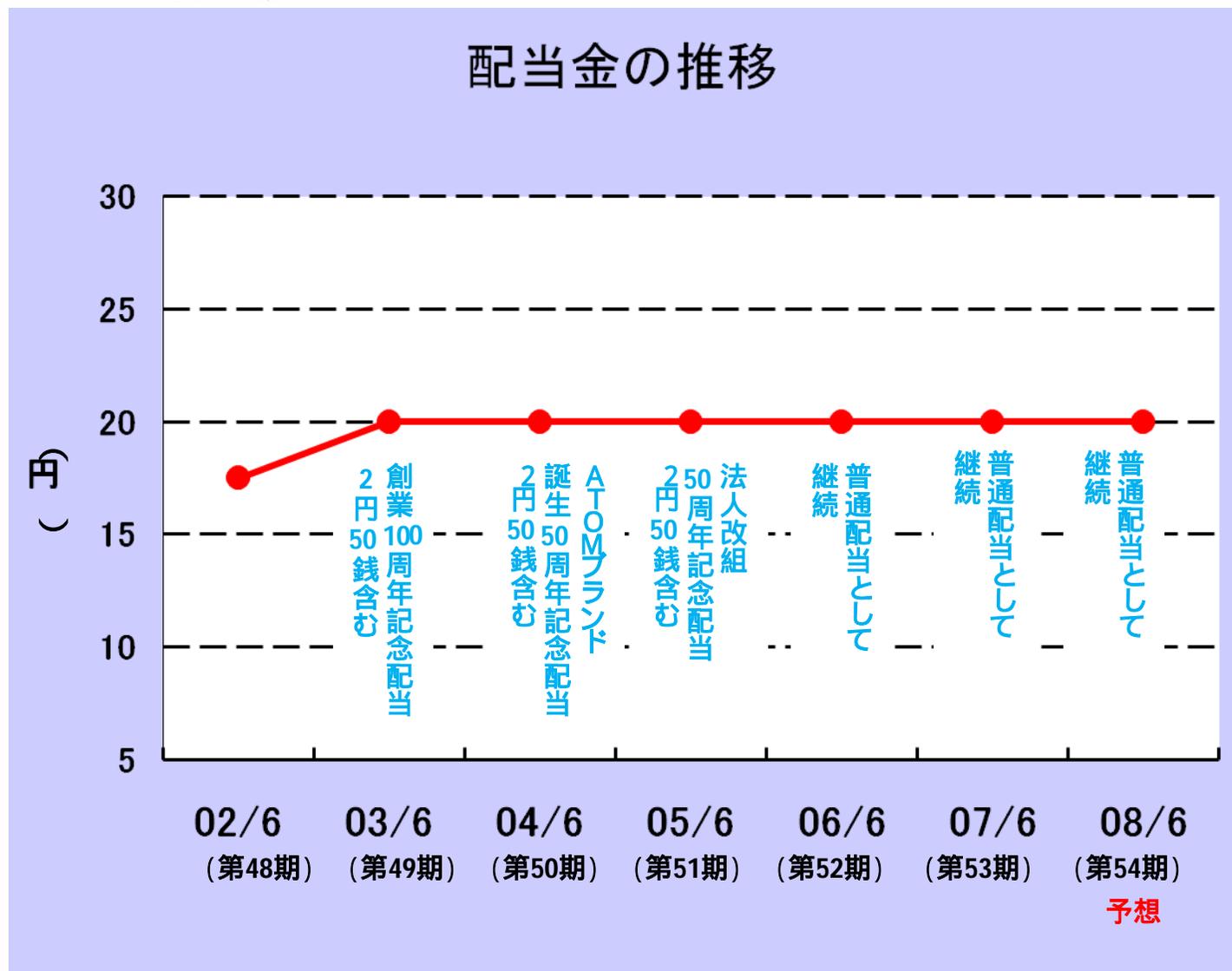
経営施策

- 「上海阿童木建材商貿有限公司」を活用した現地生産・現地販売の基盤を強化するとともに、日本国内への安定した供給体制の確立を図り、国内外でのシェア拡大を目指す。
- アトムCSタワーを核とする「新分野・異分野の開拓」への取り組みなどにより、将来にわたって恒常的に利益を創出し続ける新たなビジネスモデルの確立と市場の開拓を急ぐ。
- すでに認証を取得している「環境マネジメントシステム・ISO14001」並びに「品質マネジメントシステム・ISO9001」を適正に運用することで、環境にやさしく、またLOHASを意識したものづくりと、環境にやさしい事業展開を積極的かつ強力に推し進め、企業の社会的責任を果たしつつ、当社の市場優位性を確固たるものにする。



配当について

配当金の推移



企業概要

- 社名： アトムリビングテック株式会社 (Jasdaq: 3426)
- 本社所在地： 〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4
TEL 03-3876-0600(大代表)
- 設立： 1954年10月9日(創業1903年)
- 代表者： 代表取締役社長 高橋良一
- 資本金： 3億74万円
- 事業内容： 家具金物・建具金物・陳列金物など、住まいの金物
(内装金物)全般の企画・開発および販売
- 従業員数： 115名
- 売上高： 86億2,600万円(2007年6月期)



IRお問合せ先:IR担当 経営企画室

TEL:03-3876-0606

E-Mail:ir@atomlt.com

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、この資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら、現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または、通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。

尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

デマンドメーカーウェブサーバーはアトムリビンテック株式会社により管理運営されています。またデマンドメーカー・ソリューションソフトウェア「Furniture Maker」はドゥーマンズ株式会社の特許であり法律により保護されております。

